

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	6	1	基本事務事業名	庁舎建設事業	事務事業名	庁舎建設事業	公的関与	2	シート作成日	平成23年5月23日		
	部局名	総務部		課名	庁舎建設課	主務課長名	出口芳博	シート作成者名	坂東謙				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(5) 自立・持続可能な地域経営の推進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~ 平成 26 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(2) 新庁舎の整備		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民・職員										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	新庁舎を建設し、市民サービスの向上と行財政改革の推進、まちづくり及び防災拠点の形成を図ります。									
			今年度	土地収用法に基づく事業認定を取得し、スムーズな用地取得に結びつけます。また、庁舎建設に係る基本・実施設計の発注を行います。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 用地取得												
	② 測量設計												
	③ 建設工事												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	進捗率	新庁舎完成を100%とし、その進捗状況を%で表します。	%	目標	20	20	30	100					
				実績	5	10							
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
予算費目	会 計	一般会計		款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 庁舎建設費				
DO	直接事業費	国庫支出金	平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
			千円	千円	30,000 千円								
		県支出金	千円	4,500 千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	6,089 千円	18,790 千円	36,400 千円								
		計(A)	6,089 千円	23,290 千円	66,400 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.874 人	5,492 千円	4.000 人	24,503 千円	4.000 人	24,178 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)	11,581 千円		47,793 千円		90,578 千円								

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	庁舎の分散による非効率の解消や、まちづくり、防災の拠点形成は今後の行政運営に必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	新庁舎建設により、行政運営のロスを省き、市民にとっても利便性の高い庁舎とすることは、今後の行政運営、まちづくりにおいて有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	当初の計画に比べて、進捗状況が劣っています。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	他の実施主体のノウハウ等を調査し、改善を加えることで、よりコスト削減につながる手法を検討します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 1	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 1	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	新庁舎建設に伴う用地取得にあたり、早期に土地収用法に基づく事業認定の取得が必要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	市民の利便性を最優先に考えたうえで、建設後の財政負担の軽減を考慮した庁舎の建設を推進します。					事業認定の早期取得を最優先とし、また、地権者との接触を密にして事業を推進すること。 庁舎建設においても経費節減を念頭においてほしい。				
委員会指摘事項											